大切に育てた農作物が多います!

令和6年は、農作物の盗難被害が140件ありました。 被害に遭わないよう**盗難防止対策**を実施しましょう

園地への侵入防止策

- ・ネットや柵、「見回り強化中」「立入禁止」等の看板を設置する。
- 防犯カメラやセンサーライトを設置する。
- ・通行人から見える位置に 「防犯カメラ作動中」等の**ステッカーや看板**を設置する。



保管・管理に係る対策



- ・収穫物は必ず持ち帰り、鍵のかかる保管庫で保管する。
- ・収穫道具は盗難に利用されないように撤収する。
- ・ハウスや保管庫等は施錠を徹底する。
- ・こまめに見回りをし、異変があったら警察に相談する。

※万が一に備えて、

保管中の農作物の盗難等を補償する共済(保管中農産物補償共済)の加入も検討しましょう。

地域ぐるみの対策

- ・地域の人や警察と連携して防犯パトロールを実施する。
- ・不審者・不審車両の**目撃情報や盗難被害状況を共有**する。
- ・侵入者を見分けるために、作業者や農作業車両に目印をつける。







埼玉県・埼玉県警察・JAグループさいたま

埼玉県 農林部 農業支援課

TEL:048(830)4047 FAX:048(830)4833





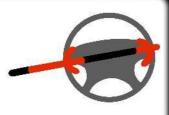
あなたのトラクタ **TELEOSTICUS** かも!?

令和6年は 3 件のトラクタの盗難被害が県内で発生しました。

2重の鍵

ハンドルロック等を併用しよう

盗まれたトラクタの大半が、鍵を抜いて保管していたにも関わらず被害に遭っています。そのため、鍵を抜いておくことに加えて、ハンドルロックやタイヤロックを併用しましょう。



エンジン起動にパスワードが 必要となる機能等も有効です

倉庫保管

鍵のかかる倉庫で保管しよう

ほ場や駐車場での盗難が発生しています。 ほ場など外部から見える場所にトラクタを放置せず、

<mark>鍵のかかる倉庫</mark>で保管しましょう。



放置して帰らないで!

目

FIJ

作業者やトラクタに目印をつけよう

侵入者を見分けるためにも、作業者は

<mark>腕章</mark>や<mark>ロゴ入り作業着</mark>等、トラクタには

ステッカー等の目印をつけましょう。





万が一に備えて

- 必ず車台番号・型番を記録しておきましょう。
- 農業機械の盗難等を保障する共済(自動車共済・農機具共済)や保険の加入も検討しましょう。



